

小型トラックの電気配線のリコールについて

平成 23年7月22日

リコール届出番号2788

平成23年7月22日、UDトラックス株式会社に車両を供給している日産自動車株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- ① ディーゼルエンジン搭載車において、車両組み立て時のエンジン制御用電気配線の配索経路の指示が不適切なため、当該電気配線がサスペンションアッパーリンクに干渉しているものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が損傷し、最悪の場合、ショートしてヒューズが切れ、走行中にエンストし再始動できなくなるおそれがあります。
- ② 6速自動変速機搭載車および5速手動変速機搭載車において、車両組み立て時のセカンドクロスメンバ部の電気配線の配索経路の指示が不適切なため、当該電気配線が変速機後部の回転部に干渉するおそれがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が損傷し、最悪の場合、走行中にエンストし再始動できなくなる、または、制動灯が点灯しなくなるおそれがあります。

2. 改善の内容

- ① 全車両、当該電気配線の配索経路を点検し、誤配索のものは、正規経路に修正します。また、電気配線が損傷している場合は、電気配線を修理します。
- ② 全車両、当該電気配線の配索経路を正規経路に修正します。また、電気配線が損傷している場合は、電気配線を修理します。

【改善箇所説明図①】

【改善箇所説明図②】

3. 対象車両

- 日産自動車株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している小型トラックが対象です。

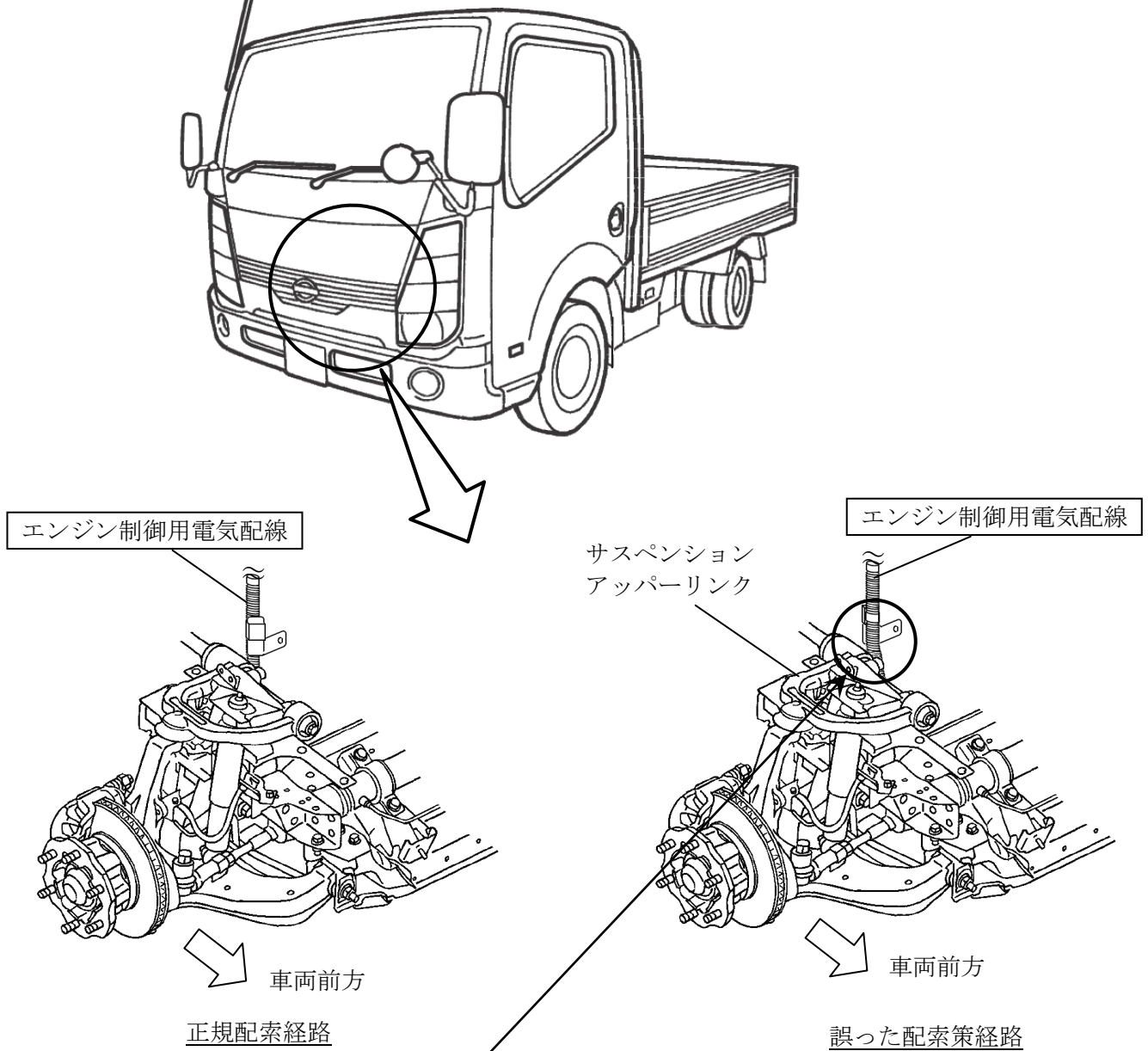
- 通称名はコンドルです。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数	備考
PKG-NSZ2F24	SZ2F24-550001 平成23年4月29日	1	①、②
PKG-NSZ5F24	SZ5F24-550001～SZ5F24-550002 平成23年4月26日～平成23年4月28日	2	①2
計2型式	製作期間の全体の範囲 平成23年4月26日～平成23年4月29日	合計3台	①3 ②1

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

ディーゼルエンジン搭載車において、車両組み立て時のエンジン制御用電気配線の配索経路の指示が不適切なため、当該電気配線がサスペンションアッパーリンクに干渉しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が損傷し、最悪の場合、ショートしてヒューズが切れ、走行中にエンストし再始動できなくなるおそれがある。

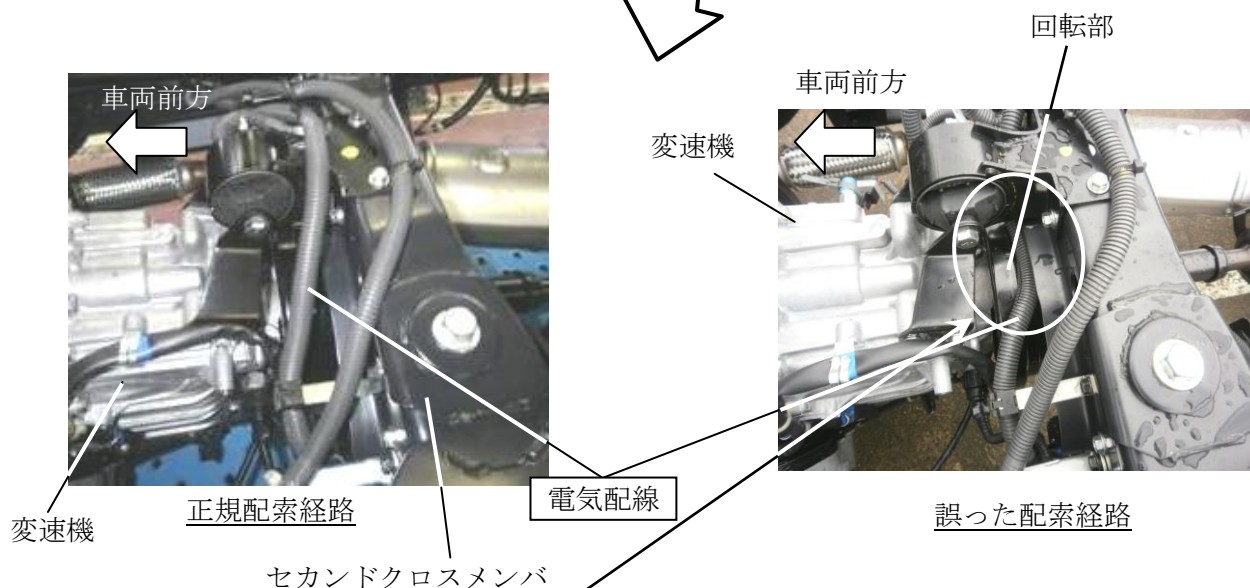
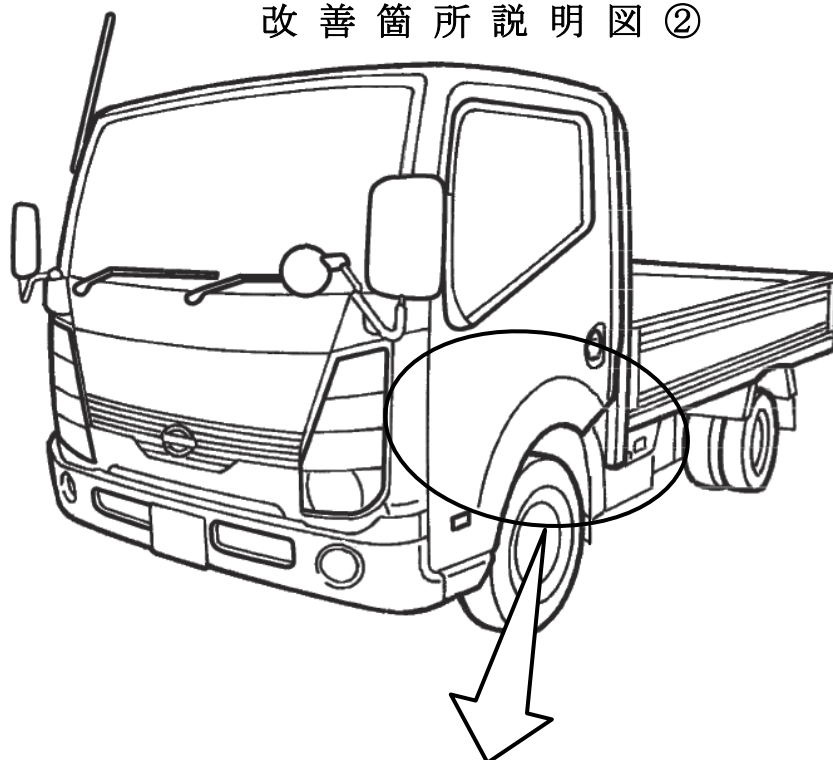
改善の内容

全車両、当該電気配線の配索経路を点検し、誤配索のものは、正規経路に修正する。また、電気配線が損傷している場合は、電気配線を修理する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、修正及び修理する部品を示す。

改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

6速自動変速機搭載車および5速手動変速機搭載車において、車両組み立て時のセカンドクロスメンバ部の電気配線の配索経路の指示が不適切なため、当該電気配線が変速機後部の回転部に干渉するおそれがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が損傷し、最悪の場合、走行中にエンストし再始動できなくなる、または、制動灯が点灯しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該電気配線の配索経路を正規経路に修正する。また、電気配線が損傷している場合は、電気配線を修理する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、修正及び修理する部品を示す。